

# 会 議 等 出 席 連 絡 票

報告日:令和4年9月26日

報告者氏名	佐藤久美子
会議等名称	令和4年度 第2回高齢者生活安全部会
会議等主催	いわき市保健福祉部 地域包括ケア推進課
会議等日時	令和4年9月21日(水)14:00~15:30
会議等 開催場所	いわき市総合保健福祉センター3階 栄養指導室
内 容	<p>(1) 認知症初期集中支援チームの活動状況について → 支援実績(R4/4/1~9/1) 新規4件・支援終了2件・訪問回数集計中・会議回数9回 対象者の把握ルートは、家族からの相談が最も多く、その他に、 銀行・警察・郵便局・薬局など地域からの情報提供もある。 また、対象者は、独居・夫婦のみの高齢者世帯が半数を超え、 75歳以上の後期高齢者が約9割を占めている。 介入時の状態像について、約8割にBPSDあり。 ※ ケアマネジャーとしては、独居の認知症高齢者支援をどうしたらよ いかが、課題である感じた。</p> <p>(2) ものわすれ相談会について(今後の開催予定) →第2回 9月17日(土) いごBOX(常磐地区) 定員6名 第3回 11月25日(金) ラトブいわき産業創造館(平地区) 12名 第4回 R5年3月4日(土) 山田公民館(勿来地区) 12名</p> <p>(3) チームオレンジの取組みについて →認知症ステップアップ養成講座(新規) ※活動を促進 【目的】認知症サポーターが、認知症の方やその家族を支援できる よう、より実践的な内容を学ぶ。</p>

	<p><b>【対象】</b>サポーター養成講座修了者で<u>地域で活動する意欲がある方</u></p> <p><b>【内容】</b>認知症サポーターが目指す実際の支援活動に内容に応じて、具体的な研修内容や時間を設定する。  (例)チームオレンジで活動するために必要な知識、対応スキルに関する講義、演習、実習など</p> <p>※認知症サポーター養成講座を修了した方達が、実際に、地域において支援活動できる場があるという事は、認知症になっても安心して自分らしく暮らせるまちづくり推進において、とても重要であると感じました。</p> <p>(4) 9月「世界アルツハイマー月間」の啓発活動について  →9月21日は世界アルツハイマーデー</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 企画展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・いわき総合図書館</li> <li>・鹿島ショッピングセンターエブリア（～9/25まで）</li> </ul> </li> <li>2 オレンジライトアップ(市内5か所)</li> <li>3 世界アルツハイマーデー記念講演会(10/22予定)  (別紙チラシ参照)</li> </ol>
--	---